

センターだより

第102号

荒砥

発行日：令和5年9月14日

発行所：荒砥地区コミュニティセンター

Tel 85-0260

Fax 85-0263

思いやる心が築く明るい荒砥

芸術の秋がやってきた！



待ちかねた秋の気配です。
さあ心おきなく芸術の世界を
楽しんでください。

一筆画アート講座より 講師/渡辺久美 氏



子獅子育成保存会 八乙女八幡神社例大祭 報告 8/15

八乙女八幡神社例大祭で子獅子の巡行を無事務めることができました。

今年は新しい仲間が8名も増えています。晴天のカンカン照りの中、みな一生懸命に舞いました。邪気を祓いや疫病退治を願って、みなさんの家を廻りました。



獅子に頭を噛まれるとその年にご利益がもたらされるという考えもあるようです。

今年1年皆様にご利益がありますように・・・。

※子獅子育成保存会は、子獅子育成を支えて下さる会員を随時募集しています。協力したいと思われた方は、TEL85-0260(コミセン)までご連絡下さい。



アラトーク リレー 荒砥一ク arataalk! (29)

五十嵐 悟 氏 (仲町)

約三年前、家内がオリーブの木（常緑樹）を買ってきた。私は芝生にしか興味がなかったので、芝生の水やりのついでにオリーブを含めた鉢物にも水をやるという程度だった。

オリーブ購入1年目の秋、屋内に入れるのかと問うた所、軒下でOKというので、玄関先の雨が当たるかあたらないかギリギリの場所（風が伴えば間違いないく雨水が当たる）に移動。

春になって軒下から元の場所（日光、雨がガンガン当たる所）に戻す。これを年2回春と秋に行っていたが、今年の春オリーブがいつもと異なる様相だったので、（落葉はしないが新芽が出る気配もなく葉の色も次第に白っぽく変化）しばらく水をやって様子を見ることにした。二、三週位の後、変化が無いので処分することにした。高さが約120センチある幹を上から三ヶ所切断しゴミ箱へ。鉢の残った約30センチの幹は後で始末することとし家の裏に持って行って放置。園芸店に足を運び、状況を話したら、今回の冬はあまり雪が降らず水不足だったのではない



か、残った幹を切ってみて緑の部分があればまだ生きているかもと言われ、やってみたら、な、なんと断面の周りの皮が緑で中は白っぽくみずみずしかったので「こりゃ生きてるぞ」と生存を確認。

その後約1ヶ月間、期待と不安を抱きながら毎日水をやって、時折活力剤を与えたら、葉と茎が一つもないただの棒（幹）から新芽らしきものを確認。生命力の凄まじさを感じた。

今では至る所から新芽が出て葉や茎を成長させている。

今回のオリーブ復活の鍵となったのは、まず時期が四月下旬という適度の暖、幹切断後、放置された場所（雨水獲得可）と放置期間（一週間）の適、樹木自体の強い萌芽力（品種チプレッシーノ）と思われる。

以上、オリーブに限ったことではないと思われませんが、樹木の生命力の凄さに驚嘆させられたことのご報告でした。

一筆画アート講座 報告 9/6



ようやく夏の暑さが和らぎ、集中力高く一筆画に臨むことが出来ました。野菊と小鳥をバランスよい彩りと構図で描くことに気力を投入し、質の高い時間を過ごしました。次回は12月6日(水)です。



子ども会育成会連絡協議会合同企画 8/12 花火を見ながら宝探しをしよう!! 報告



お盆に行った子ども会育成会の合同夏休み企画は、大盛況。なかなか見つからない宝探し、スイカ割り、ドラゴン花火、煙玉に蛇花火。雨を避けながらではありません。



したが、とても楽しめた会となりました。ファイナーは貝生の本格花火で、「コミセンから「たぐまや〜!」来年もぜひ楽しい事したいですね!

生涯学習部会と挑戦! “スポGOMI”白鷹大会 お申込みお待ちしております!

“ごみ拾いはスポーツだ!”を合言葉に、荒砥コミセンも白鷹町環境フェア スポGOMI白鷹大会に参加します!

荒砥の皆さんもお気軽に参加下さい。

日 時/10月1日(日)

8:45受付開始 9:00開会式

集合場所/中央公民館前広場

競技時間/45分間

主 催/美しい郷づくり推進会議

共 催/美しい山形・最上川フォーラム

後 援/白鷹町・白鷹町教育委員会

外国の旅行者の方が、「日本にはゴミが落ちていない」と驚かされている動画をよく目にしますが、わが町はどうでしょうか?

帰宅途中の道路脇に車から投げ捨てたようなレジ袋のゴミを時々見かけてガツカリ。

美しい郷は意識してきれいにしていきたいものです。生涯学習部会では、今年の活動にスポゴミ大会への参加を決めました。

ぜひ一緒に参加してください。

荒砥コミセンと一緒に参加してみる方は、9月15日9時までにお電話ください。

TEL 095-022600

荒砥コミセン



荒砥地区 スケジュール

お申込み
お問い合わせ

TEL 0238(85)0260

コミセンは、下記の感染防止マナー※を守り、有効にご活用ください。
感染防止マナー※ 入館時は検温や手指のアルコール消毒を自主的に行いましょう。

2023年9月～10月 ご自分のスケジュールを書き込んでご利用ください。

日	月	火	水	木	金	土
9/17 子獅子巡行 金刀比羅祭礼	18	19	20	21 13:15～ 元気わくわく教室	22 13:30～ 手芸教室① 「刺繍ブローチ」	23
24	25	26 19:00 生活安全推進 部会	27 19:00 総務企画部会	28	29 13:30～ 手芸教室② 「刺繍ブローチ」	30
10/1	2	3 9:30～ 多肉植物寄せ 植え教室	4	5 13:15～ 元気わくわく教室 19:00～ 生涯学習部会	6 15:00～ 青パト巡回 19:00～ 町駅伝結団式 子ども会育成会 連絡協議会	7
8 白鷹町誕生 68周年記念 地区対抗駅伝 競走大会	9 体育の日	10	11	12 13:15～ 元気わくわく教室	13	14 13:30集合 コミセンまつり 前日設営
15 コミセンまつり 8:30ことぶきたくま杯 9:30ホール開館 9:45開会式	16	17	18	19 13:15～ 元気わくわく教室	20 15:00～ 青パト巡回	21

リメイク缶 多肉植物寄せ植え教室

はや流行りのリメイク缶にめんこい多肉ちゃん達を可愛く寄せ植えしてみませんか？秋の紅葉でもっと可愛くなりますよ♪



写真はイメージです

日程／10月3日(火)
時間／9:30～
会費／1000円(材料代の一部負担)
持ち物／薄手の手袋、必要な方はご持参ください。
講師／小林 孝子(蚕桑)
◎申込締切 9月29日(金) 17:00まで

手芸教室 『刺繍ブローチ』

いま静かなブームの刺繍を初級からはじめませんか？練習を重ねるたびに上手になり、刺繍作品の幅が広がります。まずはブローチから！



写真はイメージです

2回で完成を目標とします

日程／9月22日(金)・9月29日(金)

時間／13:30～

会費／500円

持ち物／裁縫道具

メガネが必要な方は持参ください。

講師／黒澤 和子(仲町)

◎申込はいますぐどうぞ！